

■発行 日本会議大阪事務局 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 大阪府神社庁内

TEL 06-6245-5741 FAX 06-6243-1682

<http://osaka.nipponkaigi.com/> E-mail nippon@jp.bigplanet.com

■「尖閣署名」34,022名（9月7日現在・目標7万）、締切りの10月末迫る！

中国漁船による海保巡視船衝突事件から9月7日で1年目を迎えました。昨年末からの全国署名運動は10月末までに300万名達成へ向けて推進中ですが、本会も9月7日の10回目のなんばでの街頭署名活動及び関係団体の署名を合わせて、34,022名に上りました。その成果がようやく民主党政権下であっても海上保安庁が海上警察権の強化に向けて、関係法令の改正についての中間とりまとめを発表するまでにつながりました。

大阪は目標7万までは、まだかなりの開きがありますが、10月末まで推進致しますので、何卒、ご協力をお願い致します。

署名用紙は、日本会議のホームページからのダウンロードか、事務局へご一報下されば送付致しますので、宜しくお願い致します。詳細は事務局（担当 丸山 TEL 06-6245-5741）まで。

■戦没者追悼祈念講演会に250名が参加 ～桜林美佐先生が記念講演



講演される桜林先生

去る8月15日、大阪護國神社境内奥の住之江会館において英霊にこたえる会大阪府本部・日本会議大阪共催の戦没者追悼祈念講演会が開催され、250名の参加者があった。それに先立つ英霊感謝祭では、本会と神道政治連盟大阪府本部の働きかけもあり、大阪維新の会堺市議会議員団所属の議員をはじめ20名を超える地方議員も参列した。

「日本の歌」歌唱ではソプラノ歌手の大峰かず子さんが故郷メドレー、荒城の月を独唱、朧月夜、夏は来ぬ、故郷を参加者と一緒に歌い、大いに英霊の御霊の慰めることができ、好評であった。

記念講演ではジャーナリストの桜林美佐先生から「この国を守るものー英霊と自衛隊の人々」と題してご講演を頂いた。桜林氏は、豊富な自衛隊の情報を背景に東日本大震災で活躍された自衛隊についてマスコミでは報道されていない事例などを紹介されるとともに、防衛予算が減らされている現状は、抑止力の観点から言って、我が国だけがバランスを崩していること、特に今のままでいったら自衛隊は余命10年であると話された。また、国を守ることは先人たちとの約束であり、先人は私たちに「この国をたのむ」と願われたこと、英霊について政治に利用することは許されないと訴えられた。

■酷暑の中、靖國神社・明治神宮参拝、国会議事堂見学ツアーに34名が参加

8月17日から18日に日本会議大阪が主催した靖國神社参拝・国会議事堂見学の研修旅行には34名が参加した。した。今年で2回目となるが、昨年の参加者は3分の1で、ほとんどが初めての参加、80代の方が5名、市議会議員の方2名が参加されるなど、いろいろな年代のメンバーとなった。

第1日目は、飛行機で羽田空港へ。明治神宮では神楽殿で宮崎宮司のお出迎えを受け、お神楽奉納。続いて正式参拝で



靖國神社神門前で記念撮影



国会議事堂前で記念撮影

は大太鼓の全身に響き渡る音を聞きつつ、参拝。全員で明治天皇のご遺徳を偲びつつ、日本再生に向けた国民運動の発展を祈念申し上げた。

続いて国会議事堂へ向かった。参議院参観受付では地元選出の北川イッセイ参議院議員と秘書の方がお迎え頂いた。参議院本会議場議長席の後ろには、「お席」が設置され、貴族院の流れを汲んで、天皇陛下のお席が一席あり、開会のお言葉をお述べになられるところであり、衆議院本会議場にはないということを初めて知った次第で

あった。まさにつねに天皇陛下の御心にお応えするための議場であると改めて認識した。その後、浅草寺・浅草神社での参拝、仲見世での見学・買物をし、その後、上野の裏に位置する水月ホテル鷗外荘で、ゆっくりし汗を流した後、夕食を兼ねた懇親会となり、大いに参加者相互の交流を深めることができた。

第2日目の午前、主目的である靖國神社参拝、参集所は丁度、8月15日が過ぎた平日ということもあり、私達以外の団体の参拝客がなく、静かな中でお参りすることのできる機会を与えて頂いた。昇殿から降りると京極宮司が一人一人に声をかけて頂いたこともありがたかった。続いて、遊就館を神職さんにご案内頂いて、説明して頂いたことも初めてであったので、個々で拝観するのは別に、参加者で意識を共有できてよかった。

午後には築地場外市場で買い物をし、車窓見学の後、羽田空港から伊丹に帰った。

酷暑の中での靖國参拝・国会議事堂見学となったが、参加者一同、心してお参りもでき、また国会のありようを手にとるように拝観できたことは大いに学ばれることが多く、実りあるツアーとなった。

■日本会議大阪北摂支部で議員懇談会を開催



北摂支部内の議員が勢揃い

去る8月26日午後、日本会議北摂支部では支部内の地方議員懇談会を吹田市メイシアターで開催、府議會議員、市會議員9名、会員26名が参加した。

支部内の地方議員の方々に参加して頂き、第1部の懇談会では地方議員の立場から現在の状況をどう見るのか、地方行政との関わりについて思うところを発表して頂き、第2部の懇親会では会食をしながら会員と議員との意見交換する場を

設ける形として、会員にも配慮した雰囲気をつくるなどして工夫されていた。また地元議員と懇談できることもあり、これまで行事に参加されていない会員の方もおられ、関心の高さを感じた。

出席議員からは、教科書採択に伴い、議会で果敢に質問したり、教育委員会の協議会を傍聴の希望をしたができないで密室で教科書の採択が決定されている実態や、教育は誰が責任を持つのかかわからない実態、議会を否定する自治基本条例制定の動きがあること、自治体の職員ことが問題であること、地方議員ができることは国政を変えていく原動力にならなければならないこと、府議会での国旗・国歌条例制定の背景、ワン関西と大阪都構想について会派を越えて勉強会をしていく計画があることなど、実に多岐に互った視点から提起があった。

■泉州支部設立10周年記念式典に100名参加

9月3日大阪府神社庁会館に於いて日本会議大阪泉州支部設立10周年記念式典、記念講演、祝宴を開催し、大阪府下一番最初の周年行事を参加者一同、慶びの内に無事収めるこ



北岡支部長の挨拶

とができました。記念講演は、「中国とのこれから」の演題で加地伸行先生のユーモアの中にも鋭い指摘があり、参加者誰れ一人として席を立つ者なく、90分余り先生の話術に吸い込まれました。祝宴の清興では我が国でも珍しい「乙女文楽」の伝統芸が祝宴され、其の後、加地先生、記念大会に参加された評論家の石平さんを囲んでの楽しい一時を過ごしました。当日、丁度、台風12号の影響を受けながらの開催でしたが、100名の来場者で賑わいました。
(泉州支部 支部長 北岡 保二・記)

■地方議員懇談会総会に45名の地方議員が集まり、再スタート！



熱心に講演を聞く議員

去る9月4日の午後3時より、大阪市内の住之江会館・ホールにおいて日本会議地方議員懇談会の平成23年度総会「国難を乗り越える保守勢力の再結集を！」が開催された。心配されていた台風による雨の影響も小雨で済んだこともあり、当初の予定通りの規模の総会となった。国会議員4名（本人出席3名）、大阪府議会議員11名、大阪市議会議員12名、堺市議会議員10名をはじめ地方議員は45名の他、会員、議員から案内された方、実行委員を含めて70名となった。

今回は4月に統一地方選があり、なかなか開催日程が定まらなかったが、7月初旬の打ち合わせ以降、役員体制を再編成し、国難を乗り越えるためには自民、維新などの会派を越えて、保守勢力を再結集して必要性が執行部をはじめとする幹事会メンバーの間で急速に共有されてきた意義は大きい。

総会は、高野伸生・会長の再任、23年度運動方針案では、国旗の議場での掲揚、尖閣をはじめとする領土領海を守る法整備を求める意見書を決議していくこと、教科書採択結果の検証を行っていくこと、組織拡充、年内一杯に神道政治連盟大阪府本部の議員懇談会を設立していくこと、新たな役員人事を提案、承認された。

第2部の記念講演では明星大学教授・親学推進協会理事長の高橋 史朗先生が「親学一発達障害・児童虐待の予防改善のために」と題して講演された。既に教育問題の見直しは根源から触まれている中で、児童の発達障害の前に日本の伝統的な子育てが必要となっていることを幼稚園などで多くの具体的な実践例を紹介され、親が子供にかかわっていく重要性を訴えられた。

その後、懇親会では議員間の交流もなごやかに行われ、再スタートを切った。

《本会主催行事予定》

■日本会議大阪女性の会設立10周年教育講演会

女性の会も10周年を機会に組織を拡充します！

- ・日 時 10月29日（土）午後2時～4時半（1時半 開場）
- ・会 場 ドーンセンター

大阪府中央区大手前1-3-49 地下鉄谷町線・京阪「天満橋」駅①出口、徒歩7分

- ・内 容 第1部 10周年記念式典
- 第2部 記念講演会
- 演題 「熱血ヤンキー先生、教育を語る」
- 講師 義家 弘介 氏（参議院議員）

- ・参加費 1,000円
- ・後 援 大阪府教育委員会・大阪府教育委員会
- ・お問合せ 日本会議大阪女性の会事務局 TEL 06-6245-5741（丸山）／06-6241-1517（濱野）

■日本会議大阪 時局講演会 ～雑誌、テレビでお馴染みの金 美齢氏のご講演～

金美齢氏が東日本大震災、原発、尖閣・沖縄、台湾、教科書問題など、未曾有の国難を乗り越える鍵を縦横無尽に語る。是非、ご参加を。



- ・日 時 11月23日(祝・水) 午後1時半～3時半 (12時半 開場)
- ・会 場 エルおおさか・エルシアター TEL 06-6942-0001
大阪府中央区北浜東3-14 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅より西へ300m
- ・講 演 「凜とした日本人へ ～国難を乗り越える力を呼び覚まそう！」
講師 金 美齢 氏 (評論家)

昭和9年台湾生まれ。昭和34年来日。早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。英ケンブリッジ大学客員研究員、早稲田大学非常勤講師、JET 日本語学校校長を歴任。辛口の評論家として雑誌、テレビで活躍。平成21年に帰化。著書に『私は、なぜ日本国民となったのか』『戦後日本人の忘れもの』『日本を譏める人々』など。最新刊に『凜とした日本人』

- ・参加費 前売券 2,000円、当日券 2,500円
- ・チケット購入方法 「チケットぴあ」にて10月1日から販売開始

◎会員の皆様には案内チラシを10月初旬に送付致します。(Pコードが入ったもの)

案内チラシが追加で必要な方は、事務局へご連絡下さい。

次のいずれかの方法でお買い求めください。※9/9現在、Pコードが未定です。

- ・店舗購入→全国のチケットぴあ各店(大阪府内では梅田・阪神プレイガイド、梅田・HEP FIVE店、松原・ゆめニティプラザ、新大阪ゆめっせ、和泉シティプラザ、大垣書店高槻店、天王寺区関西ソーリスト、なんば・ぴあステーション ちけっとぽーと なんば店 など)
全国のサークルKサンクス、セブンイレブン

・インターネット→<http://pia.jp/t/> (チケットぴあ会員)

・電話予約→ TEL 0570-02-9999

※チケットのお問合せはチケットぴあインフォメーション TEL 0570-02-9111

※発券手数料として105円をご負担願います。

◎ただし、お電話、FAX、メールでのチケット販売は受け付けておりません。

- ・主 催 日本会議大阪 TEL 06-6245-5741 (担当 丸山)